

文芸

短歌

米納三雄 選

浄土へと旅立つ伯父の標とも没り陽は沖へ金の帯引く

広崎 三浦タエ子

濃くうすく芽立ちの色の異なりて里山しずかに季の流るる

寺迫 首藤ユキエ

桐の木の野に立つ一本凜としてゆるえなく惹かれ仰ぐ筒花

安永 守住 孝子

万緑に染まず揺れるる山藤の紫色に愁ひ漂ふ

広崎 松原まゆみ

巢より落ち助け求める子雀に親鳥鳴きて側を離れず

広崎 宮崎 逸雄

交じりいて色さまさまの樟若葉昼の光に輝きを増す

広崎 一丸 寅三

満員の電車に乗れば若き娘がすぐ立ち我に席をゆずりぬ

宮園 金子フム子

夫研ぎし鎌もち草をサクサクと切れ味よろし雨はれし朝

広崎 山崎 縫子

曇り日の庭木さやけくゆるる中声高々と鳥のたわむる

広崎 永田 馨

しっとりぬれし草木の美しくまぶしき程の生命のひかり

広崎 村上 光子

朝顔の花を見ぬこと久しかり小さき日の事想い出しおり

宮園 坂本 信一

「俺の分食つてもいいよ」と夫寝言朝餉のメロン思い浮かぶ
小池 坂上 裕子

俳句

富永小谷 選

白牡丹いつきに崩る潔よし

上陳 松本 昭子

目にふるる物みな眩し立夏かな

秋永 福岡ふさえ

山法師明るさ天に返しをり

惣領 山本みな子

山法師谿の深さにもだしるて

田原 佐藤 澄世

四阿の軒に遊べりかたつむり

宮園 久保ます子

樟若葉長塀映ゆる水明り

宮園 丸野 紀子

大天守攻めに入りたる青嵐

宮園 永田 自然

野に帰して畑が哭くなり泡立草

上陳 永田己智子

春惜しむ旅の温泉の町足湯して

赤井 西たかもり

春閑けて惹の妻の靴洗ふ

馬水 那須たづし

狂句

田上富岳 選

おどんが仲間 八合ばかり揃うとる

おどんが仲間 けんかしいしい盤にらむ

おどんが仲間 長生きねがう万歩計

おどんが仲間 村の祭りの主役です

おどんが仲間 嬢より古い友もいる

あー幸せ 嬢のお酌で夕餉どき

あー幸せ 親孝行の子らがおり

あー幸せ 益城の里に生れ来て

あー幸せ よかばい今日ものさつとる

あー幸せ どこもかしこもまだ元気

惣領 小森英美子
木山 増岡 酔粋
小池 坂本 隆博
広崎 一丸 寅三
宮園 西田 流水
惣領 阪口 基明
寺迫 新村 典子
田原 野口 鈍輝
馬水 本田 夢風
広崎 宮崎 逸雄

狂句次号の課題「当てこすり」「そうなる前に」

投稿は役場広報係まで。毎月15日まで必着。
(数種に投稿される場合は、別にしてください。)

まもなく見ごろ ましき菖蒲園



5年前からボランティアで、町から500坪の土地を借り、3万株の花菖蒲を益城中央小、木山中の子どもたち、地域の方々とともに植え付けてきました。

本年も、もうすぐ見ごろを迎えます。花の美しさ、心の癒しをぜひ体験してみてください。

時期 6月10日前後が見ごろです。

場所 福田地区排水処理施設西側調整池(木山中学校南側)

問い合わせ先 光永さん ☎090-9576-6999